

函館市観光基本計画（施策および具体的取り組み） 委員評価について

1 評価方法

- ①別紙評価シートの各具体的取り組み毎に下記4分類の評価を行い、「委員評価」欄にご記入ください。
- ②評価理由やご意見等がございましたら、「委員評価に関するご意見等」欄にご記入をお願い申し上げます。

【評価項目】

| 番号 | 評価 | 評価基準 |
|----|-------|---|
| 1 | 積極推進 | 今後における函館観光の振興に欠くことのできない重要な施策で、計画終年度までの間に優先的に実施すべきと考えられる施策 |
| 2 | 現状推進 | 函館観光の振興を図る上で重要な施策であるが、現在順調に施策が展開されており、現状のまま推進することが望ましいと判断される施策 |
| 3 | 廃止・変更 | 函館市および函館観光の現状から判断し、実施主体となる行政や民間で大きな財政負担を伴うなど事業自体を廃止することが望ましいと考えられるもの、もしくは、内容を変更することにより効果が期待できるような施策 |
| 4 | 保留 | 観光施策に特化とした評価を行うことから、市民生活に直結する施策のため評価を保留する施策 |

※評価項目：前回の観光基本計画中間評価に準ずる

2 提出方法および提出期限

7月3日（水）までに電子メールで事務局あてご提出いただけますようお願い申し上げます。

・送信先メールアドレス：hako-kan1@city.hakodate.hokkaido.jp

※評価シートのデータにつきましては、後日電子メールにて各委員あてご送付させていただきます。

函館市観光基本計画（施策および具体的取り組み）の実績および進捗状況に係る観光アドバイザー委員評価シート

○街並み・歴史的建造物の保全・活用の推進

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|------------------------|------|---|--------|------------------------------|-------|--------|--------------------------------------|
| 1-1 | 伝統的建造物の保存・活用 | 通期 | ・伝統的建造物群保存地区保存事業として、「金森倉庫1号」などの7件の修理に補助。 ・指定建造物等活用支援事業として「和雑貨いろは」など3件の改修に補助。 | 実施段階 | ・終期が定まっていないため、今後も引き続き継続していく。 | 都市建設部 | 1 積極推進 | 〇〇〇が〇〇〇であることから、今後も積極的に推進していく必要がある。など |
| 1-2 | 都市景観の形成に関する各種助成制度の利用促進 | 通期 | ・景観形成指定建築物等保全事業として「高龍寺本堂」など5件の修理に補助。 | 実施段階 | ・終期が定まっていないため、今後も引き続き継続していく。 | 都市建設部 | 2 現状推進 | 〇〇〇が〇〇〇であることから、引き続き推進していく必要がある。など |

○新たな観光資源の創出

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|----------------|------|---|--------|--|------|---------|--------------------------------|
| 2-1 | さらなる観光資源の創出と活用 | 通期 | ・新たなブランドイメージの確立に向けて、恋人たちをテーマとしたPR動画である「はじまる、恋。函館」をウェブ公開するとともに、国内外6ヶ国でのYouTube広告の展開により、情報の拡散とブランドイメージの醸成に努めたほか、各種旅行商談会や観光誘客イベントにおいてポスター展示や動画放映による情報発信を行った。 ・市内および近郊で開催される各種イベント自体が、誘客手段となるよう、フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設し、市内および近郊で開催されるイベントを「グルメ」、「体験」、「歴史」などテーマ別に体系化して紹介した。 ・フェスティバルタウンの浸透やウェブページの普及を促進するためのポスターおよびチラシを作成し、市内宿泊施設、交通事業者、飲食店等に配付したほか、各種プロモーションにも活用した。 | 実施段階 | ・終期未定。当面の間は継続 | 観光部 | 3 廃止・変更 | 〇〇〇なことから、内容を廃止することが望ましい。など |
| 2-2 | 既存観光資源等の再整備の推進 | 通期 | ・観光説明板の整備実施に向けて平成31年度の予算措置を行った。 | 検討段階 | ・平成31年度に盤面の貼り替えに合わせ、QRコードを活用した多言語化整備を行う。 | 観光部 | 4 保留 | 〇〇〇と市民生活に直結する施策のため、評価を保留とする。など |

函館市観光基本計画（施策および具体的取り組み）の実績および進捗状況に係る観光アドバイザー委員評価シート

○街並み・歴史的建造物の保全・活用の推進

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|------------------------|------|---|--------|------------------------------|-------|------|--------------|
| 1-1 | 伝統的建造物の保存・活用 | 通期 | ・伝統的建造物群保存地区保存事業として、「金森倉庫1号」などの7件の修理に補助。 ・指定建造物等活用支援事業として「和雑貨いろは」など3件の改修に補助。 | 実施段階 | ・終期が定まっていないため、今後も引き続き継続していく。 | 都市建設部 | | |
| 1-2 | 都市景観の形成に関する各種助成制度の利用促進 | 通期 | ・景観形成指定建築物等保全事業として「高龍寺本堂」など5件の修理に補助。 | 実施段階 | ・終期が定まっていないため、今後も引き続き継続していく。 | 都市建設部 | | |

○新たな観光資源の創出

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|--------------------|------|---|--------|--|------|------|--------------|
| 2-1 | さらなる観光資源の創出と活用 | 通期 | ・新たなブランドイメージの確立に向けて、恋人たちをテーマとしたPR動画である「はじまる、恋。函館」をウェブ公開するとともに、国内外6ヶ国でのYouTube広告の展開により、情報の拡散とブランドイメージの醸成に努めたほか、各種旅行商談会や観光誘客イベントにおいてポスター展示や動画放映による情報発信を行った。 ・市内および近郊で開催される各種イベント自体が、誘客手段となるよう、フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設し、市内および近郊で開催されるイベントを「グルメ」、「体験」、「歴史」などテーマ別に体系化して紹介した。 ・フェスティバルタウンの浸透やウェブページの普及を促進するためのポスターおよびチラシを作成し、市内宿泊施設、交通事業者、飲食店等に配付したほか、各種プロモーションにも活用した。 | 実施段階 | ・終期末定。当面の間は継続 | 観光部 | | |
| 2-2 | 既存観光資源等の再整備の推進 | 通期 | ・観光説明板の整備実施に向けて平成31年度の予算措置を行った。 | 検討段階 | ・平成31年度に盤面の貼り替えに合わせ、QRコードを活用した多言語化整備を行う。 | 観光部 | | |
| 2-3 | グリーンプラザや市道広小路の整備 | 前期 | ・整備の実施時期については未定であるが、函館を訪れる海外からの観光客に新たな夜間観光を提案し、観光客の満足度を高めるとともに、夜間の中心市街地の賑わい創出と消費喚起を目的に、地域住民と外国人観光客が楽しめる日本の文化体験イベントを実証実験として実施。 【はこだて夜祭りinグリーンプラザ】 ・開催期 H30. 8. 15～8. 17 ・開催場所 はこだてグリーンプラザBブロック ・来場者数 5,808人（のべ）うち外国人観光客数870名 | 実施段階 | ・継続 | 経済部 | | |
| 2-4 | はこだておもしろ館の整備 | 前期 | — ※キラリス函館3階に「はこだてみらい館」をオープン(H28. 10. 15) | 事業完了 | ・平成28年度 | 経済部 | | |
| 2-5 | 函館駅に隣接した新たな観光施設の整備 | 前期 | ・平成29年度には、函館市と事業者、北海道旅客鉄道株式会社と事業者において、それぞれ事業用定期借地権設定契約に関する覚書を締結し、工事を着工した。 ※平成28年度に実施した再公募の結果、概要に記載されている内容からホテル棟と商業棟による土地活用に変更。 | 実施段階 | ・令和元年（2019年）12月にホテルと店舗からなる複合商業施設オープン予定 | 企画部 | | |

○アートディレクション機能の充実

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|--------------------------|------|---|--------|---|---------|------|--------------|
| 3-1 | 函館ロゴマークの活用 | 通期 | ・使用申請のあった農水産物，加工商品，企業の名刺等のほか，新たに作成した各種観光ポスターやパンフレット等へも掲載し，本ロゴマークの活用推進を図った。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで引き続き活用促進に努める。 | 観光部 | | |
| 3-2 | 視覚的にわかりやすい案内板・標識の整備 | 後期 | ・観光標識等の清掃による美化（誘導ライン7ルート，観光説明板82基，観光案内板45基，坂説明板43基） | 実施段階 | ・今後も継続的に実施予定。 ・整備については完了しているが，案内板等の標示に変更があるため，次年度以降に修繕予定。 | 観光部，土木部 | | |
| 3-3 | 観光情報の総合的な調整 | 通期 | ・新たなブランドイメージの確立に向けて，恋人たちをテーマとしたPR動画である「はじまる，恋。函館」をウェブ公開するとともに，国内外6ヶ国でのYouTube広告の展開により，情報の拡散とブランドイメージの醸成に努めたほか，各種旅行商談会や観光誘客イベントにおいてポスター展示や動画放映による情報発信を行った。 ・市内および近郊で開催される各種イベント自体が，誘客手段となるよう，フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設し，市内および近郊で開催されるイベントを「グルメ」，「体験」，「歴史」などテーマ別に体系化して紹介した。 ・フェスティバルタウンの浸透やウェブページの普及を促進するためのポスターおよびチラシを作成し，市内宿泊施設，交通事業者，飲食店等に配付したほか，各種プロモーションにも活用した。 ・「冬に恋。函館」というテーマのもと，冬季イベントや食などを一体的にPRすることで，冬の函館のイメージ付けを行った。 | 実施段階 | ・「冬に恋。函館」：当初は令和元年度（2019年度）までの実施を想定しているが，当該年度の実施状況等を勘案し継続するかを検討したい。 ・その他：終期末定。当面の間は継続 | 観光部 | | |
| 3-4 | 美しいまちづくりの推進 | 通期 | — ※ 当検討会委員の任期である平成27年8月30日をもって廃止 | 廃止・変更 | ・美しいまちづくりを推進していくための景観誘導については，現行の景観アドバイス制度，都市景観審議会などを活用することによって，実効性が確保できるため | 都市建設部 | | |
| 3-5 | 景観アドバイザーによる景観誘導のための技術的支援 | 通期 | ・景観アドバイス制度の利用実績，民間9件，公共5件。 ・事前協議における助言，1件。 | 実施段階 | ・終期が定まっていないため，今後も引き続き継続していく。 | 都市建設部 | | |

○観光メニューの充実

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|--------------------|------|--|--------|---|------|------|--------------|
| 4-1 | ニューツーリズムの推進 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Goo-Route Hakodate」で体験メニューなどを紹介するとともに、従来のコースのほか、秋田津軽エリアのコースを構築するなど、内容の充実を図った。 ・関係団体との連携によるサイクルツーリズムの検証を行った。 ・各国の旅行会社・メディアを招請し、本市の体験観光メニュー（寿司づくり、レザー作りなど）を紹介した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・「Goo-Route Hakodate」、サイクルツーリズム：終期未定。当面の間は継続 ・各国の旅行会社・メディア招請：今後も継続 | 観光部 | | |
| 4-2 | 外国人観光客向けの観光メニューの作成 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・ニセコで働く外国人を招請し、縄文文化交流センター、大船遺跡を紹介した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続 | 観光部 | | |
| 4-3 | まちあるき観光の充実 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでに作成したまちあるきマップ26コースを増刷し、引き続き配布した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・終期未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |
| 4-4 | 修学旅行向け体験メニューの充実 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・北斗市、七飯町、渡島総合振興局と協力し、函館圏での体験メニューの充実を図った。 ・平成23年から作成している「Goo-Route Hakodate」を教育旅行向けに特化させた「教育旅行版Goo-Route」を作成した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・当面継続 | 観光部 | | |
| 4-5 | 夜の観光メニューづくり | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・民間主体の取り組みとして、西部地区バル街をはじめ、大門バルや五稜郭バルなど参加者の交流が深まる飲み歩きイベントが好評を得ている。 ・夜間観光消費の促進策について検討を進めた。 | 未着手 | <ul style="list-style-type: none"> ・未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |

○広域連携の推進

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|------------------|------|---|--------|---|------|------|--------------|
| 5-1 | 広域観光コンテンツの磨き上げ | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・北海道新幹線新駅沿線協議会が発行する「はこだて旅するパスポート」の改訂版の発行。 ・青函圏観光都市会議にて、「青函圏周遊ぐっとくる旅」改訂版・多言語版の発行。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・（協議会の解散時期などは）終期未定。当面継続。（平成30年度版の印刷物は発行済） | 観光部 | | |
| 5-2 | 広域連携による観光メニューの充実 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・青函圏みなみ北海道連絡会議の枠組みを活かし、Webを利用した一元的な魅力発信。 ・「Goo-Route Hakodate」で体験メニューなどを紹介するとともに、従来のコースのほか、秋田津軽エリアのコースを構築するなど、内容の充実を図った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・青函圏みなみ北海道連絡会議：当面継続 ・「Goo-Route Hakodate」：終期未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |

○秋冬の魅力の向上や発信

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|-------------|------|---|--------|---|------|------|--------------|
| 6-1 | 秋冬の魅力の発掘と発信 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋冬のイベントに関しては、それぞれの実行委員会等のホームページにおいてPRしたほか、市観光情報サイトでの情報発信や地方紙などへ掲載するなど様々な形で情報発信を行った。 ・北海道観光振興機構主催の商談会等において旅行代理店を中心とした参加者に対し情報発信を行った。 ・首都圏などで開催された各種イベントに出店し、来場者に対してプロモーションを行った。 <p>【函館市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国ライブ配信事業（9月，1月） ・中国プロガー招請（10月，12月） ・中国動画配信事業（2月） ・香港メディア関係者招請（1月） <p>【函館市海外観光客誘致促進協議会（函館市，函館商工会議所ほか）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国旅行会社招請（9月） ・韓国旅行会社招請（9月） ・ニセコで働く外国人を招請してモニターツアーを行い，参加者にSNSで情報発信してもらおうとともに，アンケートを実施。（10月） ・シンガポールメディア招請（11月，12月） ・中国映画関係者招請（12月） ・台湾・香港旅行会社・メディア招請（12月） ・中国航空会社招請（12月） ・タイ・インドネシア旅行会社・メディア招請（1月） | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・イベント，商談会，プロモーション：当面継続 ・海外事業，函館市海外観光客誘致促進協議会：今後も継続 | 観光部 | | |
| 6-2 | 秋冬のイベントの見直し | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体との連携により，「光」をテーマとした新イベント「ひかりのガーデン」を試験的に開催し，冬季のにぎわいづくりを図った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き既存イベントの見直しと新たなイベントの創出についての検討を並行して進める。 | 観光部 | | |

○魅力ある食・土産品の創造および周知

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|---------------------------------|------|--|--------|---|---------------|------|--------------|
| 7-1 | (仮称) 函館観光物産館の整備検討 | 前期 | ・アンテナショップ2号店「ローソン世田谷奥沢五丁目店」オープン（平成30年9月26日）。2店体制で食と観光の魅力を発信。 | 廃止・変更 | ・アンテナショップ事業：継続 | 経済部 | | |
| 7-2 | 函館朝市ひろば（旧渡島ドーム）を中心とした朝市における食の発信 | 通期 | ・「函館朝市&函館駅前大門」地域連携フェア（スタンプラリー）および「光の夜市」の開催を支援し、市民客・観光客に幅広く函館朝市の魅力をPRすることに成功した。 | 実施段階 | ・継続 | 経済部 | | |
| 7-3 | G-site（五稜郭グルメ村）の整備 | 前期 | － ※平成27年10月五稜郭ガーデンオープン | 事業完了 | ・平成27年度 | 経済部 | | |
| 7-4 | 観光物産展の開催および参加 | 通期 | 【函館市】 ・北海道物産展 百貨店30ヶ所で開催 ・青函物産展 百貨店 2ヶ所で開催 ・遠東百貨 函館物産展（台湾）開催 ・大連北前船寄港地フォーラム併催商談会（5月） ・韓国ハナツアー旅行博（6月） ・マレーシア旅行博MATT（9月） ・北京・上海BtoB商談会（10月） ・タイFITフェア（11月） ・台北国際旅行博ITF（11月） 【函館市海外観光客誘致促進協議会（函館市、函館商工会議所ほか）】 ・香港BtoB商談会 ・北東北三県・北海道ソウル事務所商談会（7月） ・香港ブックフェア（7月） ・インドネシアAEONモールイベント（9月） ・インドネシアBtoB説明会（11月） ・北海道訪日教育旅行説明会・商談会in台中（1月） | 実施段階 | ・国内の物産展開催：継続 ・遠東百貨：平成31年度休止 ・海外関係：今後も継続 | 経済部，観光部 | | |
| 7-5 | 食と観光をテーマとしたイベントの開催 | 通期 | ・「はこだてFOODフェスタ2019」の開催 ・はこだてグルメサーカス2018（中止），はこだておいしいフェスタ，はこだてFOODフェスタ，函館マラソンおもてなしフェスタへ出店し，函館ならではの農水産物をPR。 ・ごちそうマルシェ（札幌），食旅フェスタin仙台，ふるさと祭り東京2018等へ出店し，本市の観光資源である「食」を活用したPRを行った。 ・はこだてグルメサーカス2018を開催する予定であったが，北海道胆振東部地震やそれに伴う全庁的な停電の影響により中止とした。 | 実施段階 | ・FOODフェスタ：当面の間継続 ・イベント出店：当面の間は継続 ・グルメサーカス：終期末定。当面の間は継続 ・農水産物PR：平成31年3月事業完了 | 経済部，観光部，農林水産部 | | |
| 7-6 | 幅広い食の周知 | 通期 | ・函館フェアの開催（6回，のべ313店舗） ・Webサイト「おいしい函館」の運営 ・地域メニュー「焼きピロシキ」および「はこだてチャウダー」の支援（広報，イベント共催など） ・地場産農水産物あるいは広く魚介類，青果の周知と消費拡大を目的とした料理教室，料理コンテストの開催（函館農水産物ブランド推進協議会，水産物地方卸売魚食普及対策協議会，および青果物地方卸売市場活性化対策委員会がそれぞれ主催）（3団体：延べ17回開催） ・函館ならではの料理等の周知・広報（料理教室で作ったレシピを市のHPに掲載） | 実施段階 | ・函館フェア：継続 ・Webサイト：継続 ・地域メニュー支援：継続 ・料理等の周知・広報：平成31年3月事業完了 | 経済部，観光部，農林水産部 | | |
| 7-7 | 食・土産品創造の促進 | 通期 | ・生産者のこだわりの込められた，クオリティの高い鮮魚，野菜等の首都圏百貨店等への販路開拓支援（グリーンアスパラ「海の神」など） ・生産量日本一を誇る真昆布の名称を函館真昆布に統一し，知名度・認知度向上に向けたPRの実施。 ・収益性の高い酒造好適米（吟風）を使用した日本酒（巴桜）のPRの実施。 | 事業完了 | ・土産品の創造：平成28年度 ・販路開拓支援，函館真昆布，日本酒PR：平成31年3月 | 観光部，経済部，農林水産部 | | |

○市民主体の歓迎

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|------------------|------|--|--------|---|-----------|------|--------------|
| 8-1 | 市民と観光客の交流機会の創出促進 | 通期 | ・はこだてグルメサーカス2018を開催する予定であったが、北海道胆振東部地震やそれに伴う全市的な停電の影響により中止とした。 ・関係団体との連携により、「光」をテーマとした新イベント「ひかりのガーデン」を試験的に開催し、多くの市民や観光客でにぎわいを見せた。 | 実施段階 | ・終期未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |
| 8-2 | 歓送迎イベントの実施 | 通期 | ・クルーズ客船寄港時歓迎見送りイベント（13回） | 実施段階 | ・新幹線イベント：平成29年3月完了 ・クルーズ客船イベント：終期未定 | 企画部，港湾空港部 | | |
| 8-3 | 道路緑化活動の実施 | 通期 | ・沿道花いっぱい運動（町会等団体：48団体 路線：26路線） | 事業完了 | ・今後も継続する | 土木部 | | |
| 8-4 | 環境美化に関する活動の推進 | 通期 | ・観光地等の清掃（「クリーニンググリーン作戦」春193団体，秋200団体が参加）など。 | 事業完了 | ・「春のクリーン・グリーン作戦」期間4月1日（日）～4月30日（月） ・「秋のクリーン作戦」期間10月1日（月）～10月31日（水） | 環境部 | | |

○ホスピタリティ意識の醸成および顕在化

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|-----|-------------------|------|--|--------|---|-----------|------|--------------|
| 9-1 | 接遇研修等の充実 | 通期 | ○インバウンドセミナーの実施 ・EGLツアーズ社長によるおもてなし講演会 ・在日中国人インフルエンサーによるセミナー・意見交換会 | 実施段階 | ・今後も継続 | 観光部 | | |
| 9-2 | 国際交流の支援 | 通期前期 | ・国際交流事業活動補助金（シンガポール政府観光局「ツーリズム・アワード」受賞者との交流事業など11件） | 実施段階 | ・国際交流事業活動補助金：毎年度実施 ・中学生海外派遣事業：平成30年3月31日事業完了 | 企画部，教育委員会 | | |
| 9-3 | まちあるき休憩ベンチの設置 | 前期 | ・平成26年度において当面，事業は完了している。 | 事業完了 | ・平成26年度事業完了 | 観光部 | | |
| 9-4 | だれでも利用できる施設への改善 | 通期 | ・緊急を要する改善箇所は見当たらない。 | 未着手 | ・今後，緊急に整備等が必要な箇所があると認められた場合，対応を検討する。 | 観光部 | | |
| 9-5 | 市民および観光事業者の意識啓発 | 通期 | ○インバウンドセミナーの実施 ・EGLツアーズ社長によるおもてなし講演会 ・在日中国人インフルエンサーによるセミナー・意見交換会 | 実施段階 | ・今後も継続 | 観光部 | | |
| 9-6 | 観光客の安全・安心を守る体制の整備 | 前期 | ・平成28年度において当面，体制の整備は完了している。 | 事業完了 | ・平成28年度事業完了 ※今後も災害等の非常時を想定し，効果的な協力体制の検討を必要に応じて行っていく。 | 観光部 | | |

○人材の育成

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|----------------------------|------|---|--------|--|------|------|--------------|
| 10-1 | 観光ボランティア団体の活動促進 | 通期 | ・観光ボランティアガイド育成事業において、各団体を講師として招へいし、新たな観光ガイドの創出を図った。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで引き続き観光ボランティアガイドの育成等、活動促進に努める。 | 観光部 | | |
| 10-2 | 「函館歴史文化観光検定」の普及・検定合格者の活躍促進 | 通期 | ・平成30年度新規採用職員研修の講師として上級合格者を招き、活躍の場の提供に努めた。 ・また、本検定の実施団体である函館商工会議所に対し、上級合格者活用支援事業への協力を実施し、受講者の増や上級合格者支援に係る取り組みを行った。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで引き続き本検定の普及等に努める。 | 観光部 | | |
| 10-3 | 有償観光ガイドの育成 | 後期 | ・ボランティアに特化せず、観光ガイドの創出と育成を図る支援事業を行った。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで引き続き観光ガイドの育成等に努める。 | 観光部 | | |
| 10-4 | 通訳ガイドの育成 | 前期 | — | 実施段階 | ・未定 | 観光部 | | |

○市内における観光情報の充実

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|--------------------|------|---|--------|---|------------|------|--------------|
| 11-1 | 多言語表記・対応の充実 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 観光説明板の整備実施に向けて平成31年度の予算措置を行った。 外国人観光コンタクトセンターの運営により外国人観光客の観光情報等の問い合わせに対し、電話、メール、SNS等により対応し、受入環境の充実化を図った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 観光説明版：平成31年度に盤面の貼り替えに合わせ、QRコードを活用した多言語化整備を行う。 外国人コンタクトセンター：今後も継続 | 観光部 | | |
| 11-2 | カード利用可能情報の提供 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に引き続き、「はこぶら」において日本円を引き出すことができるATMの情報を提供。 新設された外貨両替機についても「はこぶら」において情報を提供。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も継続 | 観光部 | | |
| 11-3 | テーマ別観光情報の発信 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> 「はこぶら」において、夜景、美味、街歩きのほか、桜やクリスマス等季節感のあるテーマを設定し発信した。 市内および近郊で開催される各種イベント自体が、誘客手段となるよう、フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設し、市内および近郊で開催されるイベントを「グルメ」、「体験」、「歴史」などテーマ別に体系化して紹介した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 「はこぶら」：当面継続 「函館イベントガイド」：終期末定。当面の間は継続 | 観光部 | | |
| 11-4 | Wi-Fiの推進 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 災害モードの表示言語数の拡大 函館総合福祉センターへ「HAKODATE FREE WI-FI」を設置。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も継続 他部局との連携が必要のため未着手 | 観光部、教育委員会 | | |
| 11-5 | 観光情報の提供場所の拡大 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 五稜郭タワーにおいてGW期間等に臨時観光案内窓口を開設し、観光情報を提供した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も継続的に実施予定。 | 観光部 | | |
| 11-6 | (仮称)観光センターの整備検討 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 旅行形態の多様化やインバウンド増加に伴い、観光の拠点施設に求められる役割・機能が多様化していること、また、観光地域づくりにおいて日本版DMOが主流になるなど、地域の官民の関係者との役割分担の在り方が大きく変化していることから、これらを踏まえた効果的な観光拠点施設の整備について検討した。 | 検討段階 | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域の官民の関係者との役割分担の在り方などを踏まえて、効果的な施設整備について検討を重ねていく。 | 観光部 | | |
| 11-7 | 函館市まちかど観光案内所の充実 | 前期 | — | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 今後も継続的に実施予定。 | 観光部 | | |
| 11-8 | バス、路面電車における観光情報の提供 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 市電車内ディスプレイで函館国際観光コンベンション協会等と協同で観光情報を提供した。 車内放送で主要停留場（五稜郭公園前、函館駅前・十字街等）においては、現行の英語に加え中国語を追加し多様化する観光客に対応した。 北海道新幹線開業に伴い平成28年4月より開始された、函館バス株式会社の運行する五稜郭タワー・トラピスチヌシャトルバス車内における音声案内サービスが継続されている。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 音声案内サービス：平成28年4月完了 市電車内観光情報提供、車内放送：引き続きわかりやすい表記をしていくとともに、多様化する多言語化への対応も検討していく。 | 企画部、企業局交通部 | | |

○多様な媒体を通じた情報の発信

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|--------------|------|---|--------|--|---------|------|--------------|
| 12-1 | 電子媒体を通じた情報発信 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> 観光等案内情報端末およびアプリについて、函館市の公式サイトである「函館イベントガイド」と情報連携し、イベント情報を充実した。また、市内主要施設に設置したPRチラシについて、在庫が不足している施設へ補充を行うなど、利用促進のための取組を継続した。 Webサイト「おいしい函館」の運営 フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページの情報発信に当たり、QRコード付きのチラシやポスターを作成し、ウェブページへの誘導および利用促進を図った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 「おいしい函館」：継続 「函館イベントガイド」：終期末定。随時実施 | 経済部，観光部 | | |
| 12-2 | 紙媒体を通じた情報発信 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> 民間出版社等が発行した各種紙媒体へのイベント等の記事を掲載するなど、函館の魅力発信と来函の促進を促した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 当面継続 未定。随時実施 | 観光部 | | |
| 12-3 | 放送媒体を通じた情報発信 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> 市内FM放送やケーブルテレビ等を通じたイベント開催情報や当日の様態などの発信のほか、道内テレビや、首都圏で開催されたイベントへ参加し、取材に来たメディアへの露出などによる情報発信を行った。 はこだてグルメサーカスの開催にあたり、道内主要テレビ局をはじめ、市内FM放送や新聞社等への出演・取材対応をし、メディアへの露出および情報発信を行った。※イベント自体は北海道胆振東部地震やそれに伴う全市的な停電の影響により中止とした。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 市内FM放送，テレビ，首都圏イベント等による情報発信：当面継続 はこだてグルメサーカスPR：未定。随時実施 | 観光部 | | |
| 12-4 | 宿泊施設を通じた情報発信 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> 市内宿泊施設に観光パンフレット等の設置を依頼し、宿泊客への情報提供を行った。 市内および近郊で開催される各種イベントの効果的な周知を図るため、フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設するとともに、ウェブページに関するQRコード付きチラシやポスターを作成し、市内宿泊施設に設置を依頼し、宿泊客への情報提供を行った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設へのパンフレット等設置：当面継続 「函館イベントガイド」関連：未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |

○交通アクセス環境の整備

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|-----------------|------|---|--------|---|----------|------|--------------|
| 13-1 | 高速交通ネットワークの整備促進 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・函館新外環状道路 赤川IC～函館空港IC(2020年度開通予定), 函館江差自動車道 北斗茂辺地IC～木古内IC(仮称)(2021年度開通予定), 北海道縦貫自動車道 大沼公園IC～七飯IC(仮称)(開通未定), 国道278号尾札部道路 豊崎～大船間(開通未定)の工事を継続して実施。(函館開発建設部) ・国等に対し, 上記路線ほか関係路線の整備促進等にかかる要望活動を実施。(道路期成会) | 実施段階 | <p><完了予定時期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館新外環状道路 赤川IC～函館空港IC: 令和2年度(2020年度) ・函館江差自動車道 北斗茂辺地IC～木古内IC(仮称): 令和3年度(2021年度) ・北海道縦貫自動車道 大沼公園IC～七飯IC(仮称): 未定 ・国道278号尾札部道路 豊崎～大船間: 未定 ・国等に対し, 上記路線ほか関係路線の整備促進等にかかる要望活動: 事業完了まで継続 | 土木部 | | |
| 13-2 | 駐車場情報の提供 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の状況に合わせて駐車場利用促進のチラシをリニューアルし, 配布等を実施した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も駐車状況や渋滞状況を確認しながら, チラシのリニューアルや効果的な渋滞緩和対策を関係企業や団体等と協議し, 実施継続していく。 | 観光部 | | |
| 13-3 | バスの利便性の向上 | 後期 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年3月, 路線網の再編実施計画を策定した。 | 検討段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年(2021年)より路線網の再編を実施予定。 | 企画部 | | |
| 13-4 | 路面電車の利便性の向上 | 後期 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年3月に導入された, 全国相互利用可能な交通系ICカード「ICAS nimoca(イカすニモカ)」によるサービスが継続されている。 | 事業完了 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ICAS nimoca」導入: 平成30年3月完了 ○電車停留場改築 ・函館駅前: 平成26年度 ・五稜郭公園前: 平成27年度 ・中央病院前: 平成28年度 ・松風町, 千代台: 平成29年度 | 企画部, 経済部 | | |
| 13-5 | タクシーの利便性の向上 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年3月の北海道新幹線開業に伴い導入された, 新函館北斗駅と函館市内各エリア間における定額タクシーの運行が継続されている。 | 事業完了 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年3月完了 | 企画部 | | |

○空港・港湾機能の充実

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|---------------|------|---|--------|--|------------|------|--------------|
| 14-1 | 国際航空路線の拡充促進 | 通年 | ・函館空港国際航空便就航促進事業補助金交付 アジアナ航空 (チャーター便) 4回 計 255,180円 | 実施段階 | ・未定 | 観光部, 港湾空港部 | | |
| 14-2 | 国内航空路線の拡充促進 | 通年 | ・函館空港新規国内定期便就航促進事業助成金交付 成田～函館線着陸料分 365回 計 7,491,078円 (内, 市負担分 3,750,000円) ※平成30年度交付決定額 | 事業完了 | ・平成31年3月31日 | 港湾空港部 | | |
| 14-3 | 大型旅客船ふ頭の整備推進 | 後期 | ・総延長360mのうち225mが完成し, 平成30年10月2日に暫定供用を開始した。 | 実施段階 | ・平成30年代前半完了予定 | 港湾空港部 | | |
| 14-4 | 親水空間の整備推進 | 後期 | ・末広地区での緑地整備 (老朽化した護岸の改良整備を継続実施。) | 実施段階 | ・平成32年度(2020年度)完了予定 | 港湾空港部 | | |
| 14-5 | 旧函館ドック跡地の整備推進 | 前期 | ・市民等が研究内容を見学できる大型実験水槽や函館港を一望できる展望ロビーなどの機能を有する函館市国際水産・海洋総合研究センターを整備した。 ・弁天地区での緑地整備(函館市国際水産・海洋総合研究センターの北側) (老朽化した護岸の改良整備を継続実施。) | 実施段階 | ・平成26年6月に函館市国際水産・海洋総合研究センターの運用開始 ・平成34年度(2022年度)完了予定(弁天地区の緑地整備) | 企画部, 港湾空港部 | | |

○周遊性の向上

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|-------------|------|--|--------|--|------|------|--------------|
| 15-1 | 周遊チケット等の充実 | 通期 | ・北海道新幹線新駅沿線協議会の「はこだて旅するパスポート」を8,000部発行し, 滞在型観光を促進した。※H25から継続販売 | 実施段階 | ・当面継続 | 観光部 | | |
| 15-2 | 周遊促進イベントの実施 | 後期 | ・観光振興事務連絡会議を開催し, 情報交換を行った。 | 検討段階 | ・自然景観や縄文遺跡群などの観光資源を活用した周遊促進策について今後検討したい。 | 観光部 | | |
| 15-3 | 移動支援手段の充実 | 前期 | ・北海道新幹線新函館開業対策推進機構において実施していた電動レンタサイクル「はこりん」を, 当機構解散後, 民間事業者において事業を継承し, 継続的に運用している。 | 事業完了 | ・平成29年4月29日(機構解散後, 民間事業者における事業開始日) | 観光部 | | |

OMICE受け入れの強化

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|------------------|------|---|--------|--|-----------|------|--------------|
| 16-1 | 新たなMICE受け入れ施設の整備 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・函館アリーナでは、1,000人規模以上のコンベンションが6件開催され、6月1日に開催された「第15回2018JAIFA年次大会in函館」では、函館アリーナなどを会場に、約3,500人の参加者が訪れるなど、大規模な各種イベントや学会、スポーツ大会も数多く開催した。 併せて、函館アリーナでのコンベンション利用が図られるよう誘致活動の際には情報発信を行った。 ・函館フットボールパークにおいても、各種大会や合宿の受入を行った。 <p>【開催実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第91回日本港湾協会定時総会・講演会（5/21～25） ・第15回2018JAIFA年次大会in函館（6/1） ・2018年度精密工学会秋季大会学術講演会（9/5） ・第122回触媒討論会（9/26～28） ・第51回全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会（9/29～9/30） ・第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会 第61回北海道小学校校長会教育研究函館大会（10/4～5） ・第19回日本クリニカルバス学会・学術集会（10/12～13） ・第69回日本木材学会大会（3/14～16） | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 ・整備活用については、引き続き検討実施する | 観光部、教育委員会 | | |
| 16-2 | 割引パスポートの充実 | 前期 | <p>－</p> <p>※平成29年度：文化・観光施設への入館料の割引や特典が受けられるパスポートは函館国際観光コンベンション協会において、在庫状況を見ながら作成しており、対象施設や割引内容などについて、次年度のリニューアルに向け見直しを行った。</p> | 事業完了 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年5月リニューアル完了 | 観光部 | | |
| 16-3 | MICE対応窓口機能の強化 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション主催者の様々な要望に対し、適切な対応が行えるよう函館国際観光コンベンション協会をはじめ、観光事業者などと協力体制の確立を進め、会場等に関する情報提供をはじめ、開催補助金の交付や歓迎看板の設置、臨時観光案内窓口の開設など、会場予約・視察受入の準備段階から、開催当日まで、きめ細やかに対応している。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 | 観光部 | | |
| 16-4 | エクスカージョンの充実 | 前期 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション主催者や参加者に対し、ニーズや季節に合わせて恵山や縄文文化交流センターなどを紹介したほか、引き続き、函館国際観光コンベンション協会や旅行会社、周辺自治体などとも協力しながら、新たなエクスカージョンコースの創出について検討を進めた。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 | 観光部 | | |
| 16-5 | 宿泊施設による受入体制の強化 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・開催前から主催者や運営事業者と協議を重ね、各々のニーズを踏まえた受入体制を構築した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 | 観光部 | | |
| 16-6 | ユニークベニユーの活用 | 後期 | <ul style="list-style-type: none"> ・主催者からの問合せに対し、函館ならではの特別な場所・施設を紹介し、函館山ロープウェイ展望台や、五島軒本店などでレセプションパーティー等の開催に至った。 ・北海道観光振興機構と連携しセミナーを開催し、市内観光事業者と意見交換をし、新たなユニークベニユーとなりうる地域資源の発掘、磨き上げを行い、取りまとめた情報を掲載した小冊子を制作した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続実施 | 観光部 | | |

○祝祭都市に向けた取組み

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|--------------|------|---|--------|--|-------------------|------|--------------|
| 17-1 | 各種イベントの観光資源化 | 通期 | <p>【はこだて国際科学祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 H30. 7. 21～8. 12（プレイベント） H30. 8. 18～8. 26（五稜郭タワーアトリウムほか） 入場者数 約16,000人（のべ） プログラム数 33 主催 サイエンス・サポート函館 <p>【はこだて国際民俗芸術祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 H30. 6. 10（プレイベント） H30. 8. 4～8. 11（芸術祭「元町公園会場」ほか） 参加人員 海外民俗芸術団体 98人，国内民俗芸術団体44人，芸術祭スタッフ 160人，来場者数 約25,000人 補助金額 2,600千円（事業費 21,086千円） 後援 函館市，函館市教育委員会 <p>【はこだて西部地区バル街】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間 ①H30. 4. 22 ②H30. 9. 2 開催場所 函館市西部地区一円の約70店 参加人数 約4,000人（各回） 主催 函館西部地区バル街実行委員会 後援 函館市 市内および近郊で開催される各種イベント自体が，誘客手段となるよう，フェスティバルタウンはこだて「函館イベントガイド」ウェブページを開設し，市内および近郊で開催されるイベントを「グルメ」，「体験」，「歴史」などテーマ別に体系化して紹介した。 フェスティバルタウンの浸透やウェブページの普及を促進するためのポスターおよびチラシを作成し，市内宿泊施設，交通事業者，飲食店等に配付したほか，各種プロモーションにも活用した。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> はこだて国際科学祭：事業終了時期は未定 はこだて西部地区バル街：継続 「函館イベントガイド」関係：終期未定。当面の間は継続 はこだて国際民族芸術祭：事業完了予定時期は団体の申請により検討する | 企画部，経済部，観光部，教育委員会 | | |
| 17-2 | 各種イベントの支援 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> 当市で開催される学会・大会などに対し，コンベンション開催補助金を交付した。 各種イベント間での相互支援策の検討や課題共有等のため，「フェスティバルタウンミーティング」を開催し，市内主要イベント主催者間での情報共有，支援のあり方の検討を行った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> コンベンション開催補助金：1件 平成31年3月31日30万円支給 フェスティバルタウンミーティング：終期未定。当面の間は継続 | 観光部 | | |

○誘致宣伝活動の実施

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|---------------------|------|---|--------|--|-----------|------|--------------|
| 18-1 | 国内外での誘致宣伝活動の実施 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・東京ドームで開催される「ふるさと祭り」においてブース出展しステージでの観光PRなどを行ったほか、さいたま市や仙台市など北海道新幹線沿線地域のイベント等にも参加し観光PRをするなど、首都圏等からの誘客促進を図った。 ・青函観光都市会議の事業として、主に首都圏在住の女性にターゲットを絞り、雑誌媒体への広告を通して誘客促進を図った。 <p>【函館市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トッププロモーション（台湾・香港、台湾、韓国） ・大連北前船寄港地フォーラム併催商談会（5月） ・韓国ハナツアー旅行博（6月） ・マレーシア旅行博MATTA（9月） ・北京・上海BtoB商談会（10月） ・タイFITフェア（11月） ・台北国際旅行博ITF（11月） ・香港メディア関係者招請（1月） ・中国デジタルプロモーション事業（通年） <p>【函館市海外観光客誘致促進協議会（函館市、函館商工会議所ほか）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香港BtoB商談会（6月） ・北東北三県・北海道ソウル事務所商談会（7月） ・香港ブックフェア（7月） ・インドネシアAEONモールイベント（9月） ・中国旅行会社招請（9月） ・韓国旅行会社招請（9月） ・ニセコモニターツアー（10月） ・インドネシアBtoB説明会（11月） ・シンガポールメディア招請（11月、12月） ・中国映画関係者招請（12月） ・台湾・香港旅行会社・メディア招請（12月） ・中国航空会社招請（12月） ・北海道訪日教育旅行説明会・商談会in台中（1月） ・タイ・インドネシア旅行会社・メディア招請（1月） | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・国内の誘致宣伝活動：当面継続 ・海外の誘致宣伝活動：今後とも継続 | 観光部 | | |
| 18-2 | M I C E の誘致宣伝活動の実施 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンションの主催者である学会・協会などの事務局を訪問し、函館アリーナをはじめとするコンベンション施設や当市の支援内容などを紹介したほか、北海道M I C E 懇談会/商談会や国際M I C E エキスポなどの機会を捉え、当市でのコンベンション開催を積極的にPRした。 | 実施段階 | ・継続実施 | 観光部 | | |
| 18-3 | 修学旅行の誘致宣伝活動の実施 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏や東北地方などにおいて北海道観光振興機構主催の北海道教育旅行説明会・相談会に参加し、地元旅行会社および学校関係者にPRを実施した。 ・さいたま市との「東日本連携」を活かし、同市中学校長会の場でPRを実施したほか、同市内中学校を訪問し誘致活動を実施した。 ・関東・東北地方の中学高校を対象とし道南地域で実施された北海道教育旅行研修会に参加し、参加者の受け入れや地域のPR、意見交換を行った。 | 実施段階 | ・当面継続 | 観光部 | | |
| 18-4 | 寄港および就航要請活動の実施 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・既に定期直行便が就航している台湾において、就航へのお礼や継続的な運航・送客を要請。 ・直行便が運休している中国においては、チャーター便での再開などで呼びかけを行っている。 ・函館港への寄港誘致に向けて、初めて道南の自治体と連携して、東京で「みなみ北海道クルーズセミナー」を実施した（複数の船社や船舶総代理店が参加）ほか、函館市長をトップにした在首都圏の船社訪問を行った。 | 実施段階 | <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社関連：今後も継続 ・クルーズ客船誘致：未定 | 観光部、港湾空港部 | | |
| 18-5 | 「はこだてフィルムコミッション」の活用 | 通期 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に作成したTVアニメ「ラブライブ!サンシャイン!!」の函館ロケ地マップを継続して配布し必要に応じて増刷を行ったほか、映画「さよならちびる」や「ダンスウィズミー」の撮影支援を行った。 ・映画「きみの鳥はうたえる」のロケ地マップを作成した。 | 実施段階 | ・終期末定。当面の間は継続 | 観光部 | | |

○長期戦略形成へ向けた取り組み

| 番号 | 具体的取り組み | 実施時期 | 平成30年度（2018年度）実績 | 進捗状況評価 | 進捗状況に係るコメント | 所管部局 | 委員評価 | 委員評価に関するご意見等 |
|------|----------------|------|--|--------|---|------|------|--------------|
| 19-1 | 観光アンケート調査の実施 | 通期 | ・調査のあり方や精度向上について検討し、先進地より情報提供のあった詳細な調査手法を参考に、効果的な調査が可能となるよう見直しを図り、平成31年度予算に反映した。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで、引き続き今後の観光施策に活用できるような調査を実施する。 | 観光部 | | |
| 19-2 | 外国人旅行者ニーズ調査の実施 | 通期 | ・同上 | 実施段階 | ・同上 | 観光部 | | |
| 19-3 | 観光客満足度調査の実施 | 通期 | ・同上 | 実施段階 | ・同上 | 観光部 | | |
| 19-4 | その他関連調査実施の検討 | 通期 | ・観光動態情報を取得するため、新たにビッグデータを活用した調査の仕組みづくりを検討し、平成31年度予算に反映した。 | 実施段階 | ・本計画終了時まで引き続き検討を行う。 | 観光部 | | |
| 19-5 | 観光アドバイザー会議の設置 | 通期 | ・観光アドバイザー会議を2回開催し、2019年度主な観光施策の報告や委員と市との観光関連施策に対する意見交換を実施し、本計画の進捗状況の管理に努めた。 | 実施段階 | ・平成31年度は本会議で情報共有したポスト新幹線時代における函館観光の課題を踏まえ、本計画の中間評価を行うとともに、必要に応じ計画内容の見直しを行う。 | 観光部 | | |